兵庫県立いなみ野特別支援学校　あおの訪問学級通信

わかくさ

R３.7.20
発行
第 380 号

夏真っ盛り！

１学期がスタートして３ヶ月が経ちました。本格的な夏を迎え、日に日に厳しい暑さを感じる季節となってきました。6月には授業参観週間を計画していましたが、コロナ感染防止のため中止することにしました。保護者の方々や、病院スタッフの皆様にお越しいただき、児童生徒が楽しく学習している様子を見て頂けないことはとても残念です。このような現状ではありますが、引き続き工夫を凝らし、児童生徒にとって実りある学習になるよう努めていきたいと思います。

さて、児童生徒たちは、教室に降りてくる時間に朝顔とひまわりの種を撒き、じょうろで水をやったり、雑草を抜いたりしながら心を込めて育てています。ベットサイドで学習する児童生徒たちも花が咲くのを楽しみに写真等でその成長を観察しています。一生懸命に水やりをしてくれたおかげで、今では身長の高さを超えるまでに朝顔が成長しました。日ごとに朝顔の花が増えて、心に安らぎを与えてくれます。ひまわりも、もう少しで大輪の花を咲かせてくれると思います。

１学期も皆様のご支援ご協力を頂きながら終えることができました。職員一同、心より感謝しております。まだまだ暑い日が続くと思いますが、元気に明るく過ごし、2学期の始業式で児童生徒の皆さんの明るい笑顔に会えたらと思います。

職員室前の朝顔とひまわりです。

（教頭　月野木　和彦）

東3病棟

新学期が始まって３か月の間に新しい先生とすっかり仲良くなった東３病棟の子どもたちは、梅雨真っ只中でも、じめじめしてなんていられないとばかりに、意欲的に学習に取り組んでいました。雨、カタツムリ、カエル、傘、紫陽花、水草等を題材にした季節の学習の後、色鮮やかな制作活動をしたり、梅雨ならではの音楽をウッドブロック等の木の楽器も使って、童謡からクラシックまで様々な曲を一緒に演奏したり、聞いたりして楽しみ、素敵な笑顔があちこちで見られました。また、運動会の競技に見立てたゲームを頑張った人もいました。

西2病棟

西２では「水辺の生き物」と「雨」、「野菜」をテーマに学習しました。「カエルの歌」や「かたつむり」の歌を聞いて水辺に出かけて、フエルト製の水辺の生き物を見たり触ったりするという授業を行いました。「雨」の学習では、室内で傘をさしたり、雨の音を楽器で表現したりしました。「野菜」の学習では、プラスチック製の野菜を切って疑似調理をしました。野菜を切るのがとても楽しかった人、室内で傘をさすのが大好きな人、フ

エルト製のザリガニにびっくりした人と、それぞれが楽しく学習に取り組むことができました。

西3病棟

西３病棟の児童生徒３人は、歯と口の健康週間、時の記念日にちなんだ学習や、カエルやカタツムリの生き物、あじさい、傘など、雨の季節の学習をしました。カエルの鳴き声や雨音、そして雨にちなんだ歌「虹」「虹の向こうに」「RAIN」などを聞き、虹色のスカーフやビニールを揺らしてカラフルな色や風を感じました。季節の制作では、緩衝材（プチプチ）に絵の具を付けて画用紙にスタンプして花を作り、筆やクレヨンで花、葉っぱ、カタツムリの模様をつけ、あじさいとカタツムリが仕上がりました。

東2病棟

梅雨に入り、雨降りの日が多くなってきました。東２の児童・生徒たちは、カタツムリやアジサイ制作に取り組み、梅雨の季節を楽しみました。絵筆を持つと、腕を大きく動かして色づけし、ダイナミックな作品を仕上げることができました。また、色のマッチング、音楽にあわせたリズム打ち、食堂ごっこなど、真剣な表情で考えたり、大笑いしたりと意欲的に取り組むことができました。なによりも、４人とも歌「ランプ」にあわせて踊ることが大好きです。

１学期終業式　７月 20 日(火）　夏休みの訪問日 ８月４日(水)
２学期始業式　９月１日(水)